

令和3年度卒業論文・卒業研究題目一覧

人間科学系

氏名	題目
中村拓哉	患者から見た心理療法
西村海	インタビュー調査から考察する寺院と寺イベントの役割について
植田雄介	他者を攻撃する知識人と教養
平野翠	ADHDというラベリングによって大学生当時者のアイデンティティはどう変わるのか
上地康平	『嵐が丘』における「父」
加藤大智	企業のソーシャルイノベーションを駆動する文化 —「京都をつなげる30人」参加企業を対象に—
川勝瑞祥	部活動のオンライン化に伴うリーダーシップの変化について
藤崎舞	SNSの利用と孤独感の増幅の関する考察
宮崎隆聖	税金を使って政治性・社会性の強い作品を展示することの是非 —「表現の不自由展・その後」の事例から—
山脇歩夢	楽観主義の形成要因およびそのありようについて
赤松奈央子	青年期の恋人に対する自己の持て余し行動について
浅井楓貴	オンラインライブはライブという概念に何をもたらしたのか —オンラインライブに関するインタビュー調査—
荒巻智哉	二人親世帯とひとり親世帯の子どもの教育獲得格差について
池澤哲	国レベルのパネルデータを用いた識字率上昇の要因分析
石崎美侑	反復強迫について
石田喜嵩	ヘーゲル論理学における思考と表現
伊藤迅亮	「本物」の二つの意味 —トリヴィアルな真正性と日常的な真正性—
井上健	体験としての映像視聴 —観客の「同時性」概念と事例分析
岩崎真由子	ティム・バートン監督映画におけるジョニー・デップが造形したキャラクター
大洞佳奈穂	声によるキャラクターのアイデンティティ構築過程の分析 —「ヒプノシスマイク -Divison Rap Battle-」を例に
香川麻由	学校における孤独感の要因と捉えなおし —H.S. サリヴァンのチャムシップ論とD.W. ウニコットの「ひとりではいられる能力」を手がかりに
籠島瑠	容姿に過度に拘る青年の体験世界と拘りの構造についての考察
加納諒也	二次創作における劣等感の対処と趣味縁
河村晴実	亀倉雄策の写真表現変化に関する考察

- 木野村 隆 宏 災害後の仮設住宅コミュニティをめぐる研究動向の実態
—関連文献の内容分析を通じて—
- 兒 島 風 『ラ・バヤデール』における非西洋の表象
- 坪 井 祐 樹 東日本大震災における「復興」の変遷
—岩手県野田村を中心とするメディア分析を通して—
- 虎 溪 舜 眼 現代社会における宗教
- 中 島 こ と 遊びと遊び心 現実世界における枠を揺らがせてみる
- 中 濱 晃 祐 努力にはなぜ価値があるのか
- 中 村 早紀子 青年の感情の鈍化と、抑圧的な親子関係の影響について
- 林 愛 恵 サードプレイス概念を通じた兵庫県三田市における地域活動の考察
- 舟 木 優 真 無自覚型ひきこもりの発見と予防のための考察
- 水 野 遼太郎 現代における Self-Care としてのメンズ美容の可能性
—男性身体性の肯定を目指して—
- 宮 本 真之介 2010 年以降のアダルトゲーム業界における動向
- 山 田 航 成 ビデオゲームの一回性について
- 大 坪 敏 朗 新聞報道における農業関連記事の変遷に関する内容分析

認知情報学系

- | 氏 名 | 題 目 |
|---------|--|
| 榎 木 啓 介 | マヤゲームの数理 |
| 横 尾 直 人 | 脳波研究における簡易脳波計の有用性について |
| 藤 枝 遙 己 | MSPA を用いた小学校児童の発達特性調査 |
| 坂 田 亮 介 | 名前から受けるイメージの傾向と理想的な名前について |
| 野 田 慶 | 特異積分作用素と極大関数について |
| 米 澤 光 | 丸括弧と文の読みやすさ |
| 池 田 信乃将 | OpenPose を用いた拡張現実での UI 開発 |
| 宇 山 良 輔 | 麻雀におけるプレイヤーの牌譜の学習に基づく打牌予測手法の開発 |
| オニール響 子 | エピソード記憶の記録時における時間的・空間的文脈の変化が後の想起に与える影響 |
| 真 田 厚 毅 | 会話における沈黙の親疎による性質の変化に関する考察 |
| 四 俵 拓 紀 | 他者および機械との協力、ならびに協力者への認知が認知運動課題パフォーマンスに及ぼす影響の検証 |
| 清 野 優 呂 | CNN を用いた書字スリップの再分析による色字共感覚の知覚と行為の検討 |
| 田 中 美 帆 | アメリカ英語の日本語翻訳語におけるメタファーとメトニミーの扱いについて |
| 藤 野 元 将 | 学校現場に関する恥と怒りの理解 |
| 古 川 由 貴 | 他者と経験を共有することへの期待がエピソード記憶に対して与える影響 |

- 三浦由貴 ジップ分布による視覚統計学習の促進における意識の影響
- 本岡響 自己相行列と NMF2D に基づく楽曲構造分析の検討
- 横坂楓 頭頂葉ニューロン応答の時空間構造
- 青木弦 “Sugarscape” のシミュレーションを用いた計算モデルの構成
- 漆原基志 「見え」のクロノメトリーを修飾する要因
- 榎拓未 垂直跳びにおける跳躍高を最大化する全身の筋の制御を筋シナジーの観点から解明する
- 大北浩輔 物体重心知覚と物体操作の運動記憶に関する研究
- 大須賀舜 U-net 構造の教師なし学習モデルと腹側視覚路の情報表現の類似性
- 大谷悠斗 Blaschke 積の複素力学系について
- 奥内蒼馬 鉄棒順手車輪における主観的および客観的パフォーマンス評価の相違性
- 加茂晶穂 ゲーム場面における他者からのアドバイスと勝敗のアウトカムが記憶に与える影響
- 河端亮良 視床 一皮質領域に広がる modality-free 信号
- 栗原大旗 他者への信頼感と記憶に対して他者の行動の意図性が与える影響
- 齋藤真理子 コード進行に基づいたメロディ自動生成についてのサーベイ
- 笹川祐介 区分線形的なグラデーション領域を含むラスタ画像のベクタ変換
- 新治柚季 「容器のメタファー」における〈内容物〉の具体性と〈容器〉の可視性：
あふれる、こぼれる、 overflow, spill の分析
- 實野晴美 ダンスの模倣による運動学習の過程に関する研究
- 寺坂朋恵 The Relationship Between Feedback Type, Target Items, and Instructional Context: A Literature Review
(口頭訂正フィードバックの種類と対象項目、指導環境の関連性：文献レビュー)
- 中田健誠 Go におけるアクターモデルの実現に向けたライブラリの設計と実装
- 中村晴希 On Redundant Clefts in Japanese
(日本語の冗長分裂文について)
- 西田恵一朗 GAN を使用した自然地形生成
- 西森創一朗 内部状態を用いた方策勾配法
- 野村紀帆 The Influence of Language on Our Cognition
A Contrastive Study of Exploring Expressions in Japanese, English, and Chinese
(言語による認知への影響 日本語、英語、中国語における探索表現の対照研究)
- 長谷陸渡 生成文法の方法論の多角的検討
- 久本創 漫才におけるツッコミのボケ的特性について
- 福島早希子 新たな物的・人的環境に対する霊長類の馴化様式
- 宮崎瑛理香 記憶におけるサバイバル効果に対して自己参照過程が与える影響とその加齢変化
- 森下至子 初期の認知機能と6歳における読み書きとの関係
- 薬師寺秀秋 Cycle GAN によるスタイル変換を用いたヒトの画風のカテゴリー学習に関する研究

和波俊亮 PLATEAU オープンデータを用いた 3D 都市モデル上での建物情報の可視化システム

KIM JIWON Virtual Reality を利用した輪投げ動作の視覚運動学習のメカニズムの解明

国際文明学系

氏名

題目

- 赤尾奏音 吉本ばなな「眠り三部作」論
—眠り・夢・回想の役割—
- 今井里穂 演技ゲームと演技労働
—非物質的労働および新自由主義における疎外論—
- 後藤あゆみ シアトル International District のエスニック多様性はどこからきたのか
—地理学・心理学・社会学から紐解く特殊な発展—
- 榎木歩 ポランニーの二つの解釈
—主にポランニーのマルクス理解から—
- 五十嵐景光 東洋経済 CSR 評価における CSR 関連スコアと財務評価スコアの関係
- 笈田彩代 女房装束の成立に関する一考察
- 川西美有紀 食と農の問題に関する国際動向と途上国における持続可能なフードシステムの実現に向けた考察
—インドを事例に挙げて—
- 川村浩毅 MMT はケインズを超えているのか
—貨幣論, モデル, 政策論の観点から—
- 木村香穂 フィリピンにおける教育政策と国民統合
—マイノリティの視点から学校教育と国際援助を再考する—
- 齋藤響 ナチス・ドイツ「最終的解決」の要因に関する考察
- 佐藤奈菜 「脱学校化」の意義
—フリースクールの可能性—
- 佐野栞 日本国内の政策形成における「低炭素社会」アイデアの普及と定着
- 瀬川拓海 日本における地域商社の現状と課題
—インタビュー調査を踏まえて—
- 高橋駿太 ヘイトスピーチ規制のふさわしい在り方について
- 筒井華子 ASEAN 諸国の開発体制と国際政治経済要因
—マレーシアを事例として—
- 中島啓貴 財政赤字と高インフレの関係に関して
- 西川実紅 最高裁による違憲審査の手法
—千葉勝美・元判事の個別意見に着目して—
- 西村淳志 都道府県別投票率の決定要因
- 林啓明 日米野球の文化外交的意義
—1931 年と 34 年に焦点を当てて—
- 福田然 検察制度の実態と幹部人事
- 堀内晴佳 賦物連歌の研究

- 宮本大輔 安部公房「S・カルマ氏の犯罪」論
—敗戦体験・引揚げ体験の隠喩として—
- 森本匠 日本における首都機能移転論の歴史
—特に民意に着目して—
- 吉井希祐 社会的共通資本とヴェブレンの制度主義
- DE GRAAF, 安全か石油か
FLORIS —日本の対イスラエル・パレスチナ政策における「中東外交のジレンマ」

文化環境学系

氏名

題目

- 中村俊也 占領下パレスチナの大卒就業女性の語りにおける社会変革の意識
—性規範と占領問題を中心に—
- 阿部由奈 スペインのカトリック支援団体から見る共生のかたち
—多様性もとの社会統合と宗教—
- 栗田口大樹 京都市都心部における学校統廃合後の若年人口の変化
- 高橋連 空港構成諸要素からの逆照射による空港世代論研究との接続
—関西国際空港旅客ターミナルビルを中心に—
- 井野遥斗 見え方から見る郷土富士の特徴と郷土富士らしさの形成
- 西道奎 イスラエルで「パレスチナ人」として生きること
—20代前後の女性たちの証言に見る帰属意識と「ユダヤ国家」における生
- 塚原由恵 「壁」に具現された思想
—「ユダヤ人国家」の暴力の起源
- 村居優花 地域社会とサッカー
- 森口武 ポスト・サウンドスケープの人類学にむけて
—スティーヴン・フェルドの人類学におけるアコーステモロジー論の検討
- 岩田周一郎 二条薬種同業者町の近現代における変容
—商工人名録及び電話番号簿の分析を通じて—
- 菊川翔太 地域愛着の形成過程
—地域資源の担い手を対象に—
- 須田真史 サードプレイスとしてのシーシャバー
—シーシャがもたらす感覚変容とその共同性—
- 武優樹 京都市バスにおけるバス接近表示器立地の空間的分析
- 中垣太樹 京都における銭湯の立地特性
- 藤本涼 宇治田原町における観光まちづくりについて
- 森下宗一郎 都市空間における書店の活動・関係性と没場所性
宮城県仙台市の「新型独立書店」を事例に
- 我妻俊介 沿岸漁業における資源管理の実施体制に関する検討

自然科学系

氏 名	題 目
水 谷 天 智	VAE を用いた子どもの発話データ解析
大 津 祐 太	アフリカツメガエルの外部形態に見られる個体群内変異
田 中 花 音	流水産卵性ナガレヒキガエルの個体発生と止水産卵性アズマヒキガエルとの比較
内 田 鈴 菜	底生有孔虫を用いた安定同位体環境指標： 深海域における高度化と浅海域への応用
大 波 千 恵子	サンゴ骨格内に共生する糸状緑藻 <i>Phaeophila dendroides</i> による遠赤色光の光合成利用
尾 崎 拓 馬	フラビウイルス コアタンパク質の細胞内局在と機能との相関
糟 谷 悠	オーナーシップネットワークの拡大と成熟 ～複雑系と地学現象との対比から～
久 野 光 一朗	スルメイカ平衡石の安定同位体分析法の開発と経験水温履歴の推定： 産地および回遊群の判別に向けて
久保田 開 人	イリジウム錯体触媒を用いた水素製造法の開発
澤 田 尚 樹	小型ドローンを用いた接地層気象観測手法の開発
四ノ宮 千 遥	Molecular and morphological assessment of juvenile and adult forms in <i>Eunice aphroditois</i> (Annelida:Eunicidae) オニイソメ (<i>Eunice aphroditois</i>) の幼体型と成体型の分子・形態情報に基づく比較検討
白 井 亜 美	光電子分光による励起子絶縁体 Ta_2NiSe_5 の電子軌道分析
福 田 稔 樹	クサヤツデの送粉様式
福 元 政 彦	非対称アザヘリセンの合成と物性解明
保戸田 遥 人	CRISPR 干渉法によるシアノバクテリアのクロロフィル代謝経路の改変におけるリボスイッチの 効果
前 田 悠 馬	熱電物質 Ta_2PdSe_6 と Ta_2PdS_6 の光電子分光
三 上 陸 太	対流圏オゾン生成機構に関わる過酸化ラジカルのエアロゾルによる取り込み評価
山 口 遼 也	西南諸島および台湾北部におけるハマダイコンの開花に対する春化要求性の比較